



2023年9月25日

各位

会社名 株式会社 エプロ
 代表者名 代表取締役グループ CEO 岩崎 辰之
 (コード番号 2311 東証プライム市場)
 問合せ先 代表取締役 CFO 吉原 信一郎
 (TEL. 03-6853-9165)

2023年8月度 月次業績に関するお知らせ

当社は、2023年8月度の月次業績につきまして、下記のとおりお知らせいたします。
 なお、業績数値は速報値であるため、以後修正される場合があります。

記

■ 2023年8月度の月次業績（経常利益）

(単位：百万円)

	8月度			期初来累計		
	前期	今期	前年比	前期	今期	前年比
連結経常利益	27	29	109%	134	133	99%

(参考) セグメント別経常利益

成長事業	再エネサービス		14	8	57%	70	61	86%
	日本市場	TEPCO ホームテック	11	23	208%	33	133	401%
		ENE' s	2	-2	-	23	8	37%
	中国市場	MEDX	-2	-2	-	-12	-21	-
ベース事業 (住宅BPO)	LESSO EPCO		2	-10	-	26	-59	-
	メンテナンスサービス		22	28	125%	163	164	100%
	設計サービス		18	28	152%	133	176	133%

(注1) 本資料の数値については監査法人の監査を受けておりません。

(注2) 2023年度の開示より、当社グループの事業内容をより適切に表示する観点から、「省エネサービス」セグメントの名称を「再エネサービス」に変更しております。

(注3) LESSO EPCOには、班皓艾博科新能源設計(深圳)有限公司及び広東聯塑艾博科住宅設備設計服務有限公司の業績数値が含まれております。

(注4) 連結経常利益数値には、セグメント別経常利益のほか、各報告セグメントに配分していない全社費用及び営業外損益(持分法投資損益を除く)が含まれております。

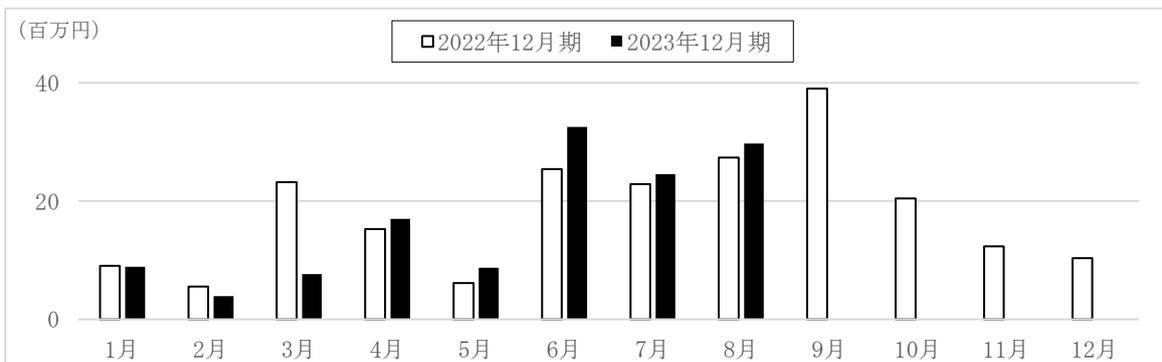
以上

■ (参考情報) 各事業の業績推移

【連結経常利益】

(単位：百万円)

	2023年12月期 (2023年1月1日～2023年12月31日)												合計
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
経常利益	8	3	7	16	8	32	24	29					133
前年同月比	99%	71%	33%	111%	142%	128%	107%	109%					99%

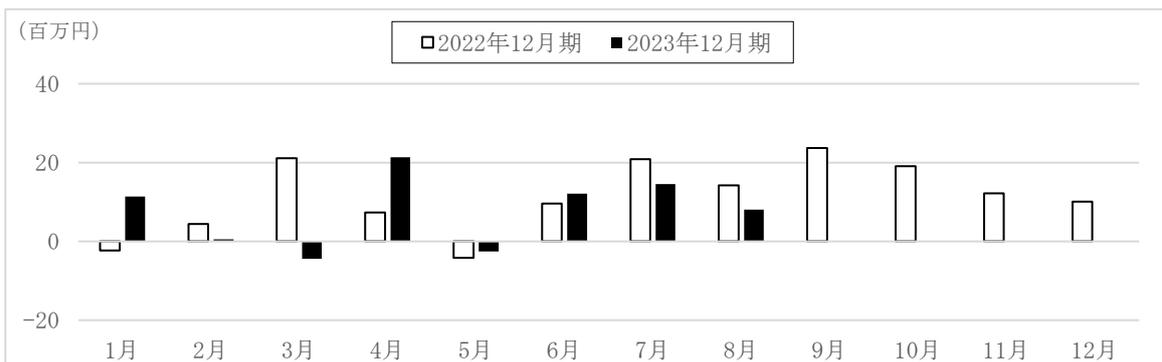


当月の連結経常利益は、29百万円（前年同月比109%）となりました。
 増益の主たる要因は、メンテナンスサービス及び設計サービスの増益によるものです。
 連結経常利益は、2023年4月以降、増益基調（前年同月比）に転換しております。

【再エネサービス】

(単位：百万円)

	2023年12月期 (2023年1月1日～2023年12月31日)												合計
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
経常利益	11	0	-4	21	-2	12	14	8					61
前年同月比	-	13%	-	293%	-	126%	70%	57%					86%

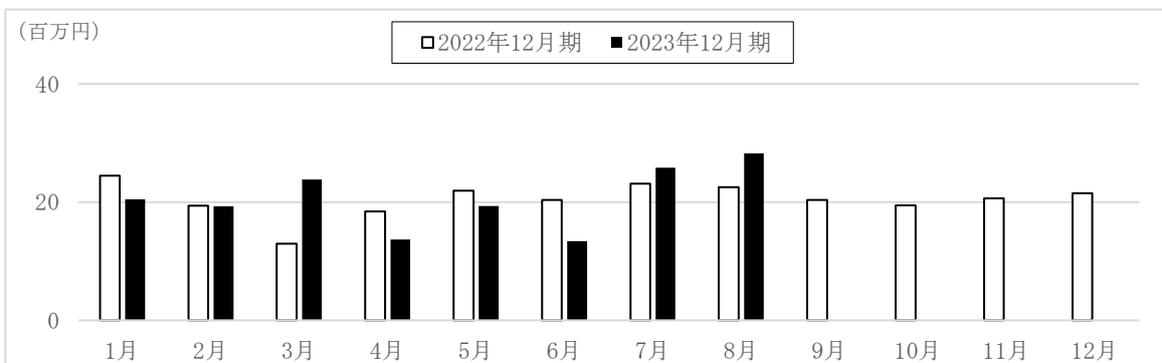


当月の再エネサービス経常利益は、8百万円（前年同月比57%）となりました。
 TEPCOホームテック社の持分法投資損益については、大手分譲住宅・不動産会社からの新築住宅向けエネルギーサービスの受注増加により、P.4に記載のとおり増益で推移しております。
 一方で、当月の減益要因は、中国市場におけるLESSO社との合弁会社に関する持分法投資損益について、太陽光発電事業の立ち上げに関する費用(人件費及び設計免許取得費用)が発生し、赤字が生じていることによるものです。一方で、足元ではLESSO社からの設計業務のトライアルが既に始まっており、当第4四半期（10～12月）以降に設計図面の納品を通じて売上・利益が増加することで、損益が改善する見通しです。

【メンテナンスサービス】

(単位：百万円)

	2023年12月期 (2023年1月1日～2023年12月31日)												合計
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
経常利益	20	19	23	13	19	13	25	28					164
前年同月比	84%	99%	184%	74%	88%	66%	111%	125%					100%

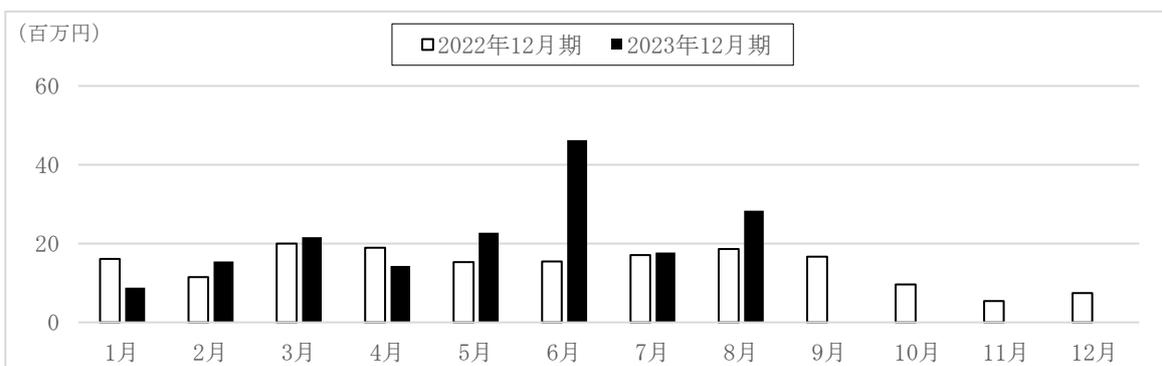


当月のメンテナンスサービス経常利益は、28百万円（前年同月比125%）となりました。増益の主たる要因は、TEPCOホームテック社をはじめとするエネルギー系企業の受託が増加し、かつ、住宅会社向けメンテナンス業務の受託件数が増加したことによるものです。今後もエネルギー系企業に対する受託（売上）を拡大することで、増益を図ってまいります。

【設計サービス】

(単位：百万円)

	2023年12月期 (2023年1月1日～2023年12月31日)												合計
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
経常利益	8	15	20	16	22	46	17	28					176
前年同月比	55%	135%	104%	88%	149%	298%	104%	152%					133%



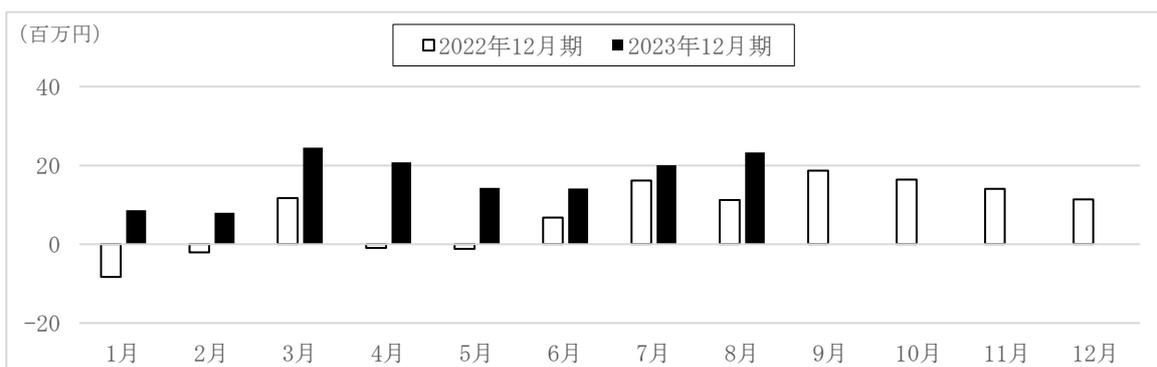
当月の設計サービス経常利益は、28百万円（前年同月比152%）となりました。増益の主たる要因は、旧エプコ深圳の合弁会社化による中国設計費用の削減が進んだことが挙げられます。昨年より、日本及び中国（深圳・吉林）の設計体制の見直しを進めており、設計費用の削減効果は今後も発現する見通しです。

■ (参考情報) 主な関連会社の業績推移

【TEPCO ホームテック】(東京電力エナジーパートナー株式会社との合弁会社)

(持分法投資損益、単位：百万円)

	2023年12月期 (2023年1月1日～2023年12月31日)												合計
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
持分法損益	8	7	24	20	14	14	20	23					133
前年同月比	-	-	210%	-	-	210%	124%	208%					401%



以上